

事業所名

リハルキッズ

支援プログラム

作成日

2024年

12月

2日

法人（事業所）理念	1. 職員は自己研鑽を怠らず常に前向きに取り組みます。 2. 利用者様の状態を想像し、その状態に合わせサービスを行います。 3. 自分や自分の家族が受けたいサービスを目指します。					
支援方針	児童発達支援を通じて、生活能力の向上に必要な訓練を行い、社会との交流を促進するために、当該障がい児の身体及び精神の状況ならびにそのおかれている環境に応じて、適切かつ効率的な指導及び訓練を実施します。					
営業時間	8時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	適切な生活リズムの促しや体調面の確認、管理、基礎的な日常生活動作（食事、更衣、排泄等）の動作能力の向上等を図っていきます。 手指や上肢の機能、動作能力を高め、お箸やはさみ等の動作能力の向上を図っていきます。				
	運動・感覚	触覚、聴覚、味覚、嗅覚、前庭覚、固有感覚等の様々な感覚を経験する機会を増やし、感覚統合を促していきます。 粗大運動や反射反応練習、協調動作練習等の経験を図りながら、ボディイメージの向上や基本動作（座位、立ち上がり、立位等）、走行、ジャンプ動作等の各動作能力の向上を促していきます。				
	認知・行動	物や操作理解、ルール理解等を高めながら、情報収集能力や認知機能の向上、様々な状況下での対応や状況に応じた言動を行えるよう促していきます。				
	言語 コミュニケーション	吹く遊びやお口の体操等、舌や顔面筋のトレーニングを行いながら、構音機能を高め、発音や摂食、嚥下等の能力の向上を促していきます。 絵本や絵カード等を用いて、語彙の理解や表出を促し、また、指差しやジェスチャー等、自ら表出、表現出来る機会を増やし、コミュニケーションの拡大を図っていきます。				
	人間関係 社会性	ごっこ遊びややり取り遊び、ソーシャルスキルトレーニング等の練習を行いながら、自己、他者の気持ちの理解、場面状況理解や他者との関わり方、人間関係の構築、社会性の向上を促していきます。				
家族支援	成長と一緒に見守りながら、出来たことを共に喜び、悩みや困りごとを共有し、保護者と共に考えていきます。		移行支援	併用または併用予定の保育園・幼稚園・小学校との情報共有を図り、楽しく通園、登校出来るよう支援していきます。		
地域支援・地域連携	担当者会議等を通して、情報共有を行いながら、支援していきます。また、地域との関わりも促しながら、社会交流や地域とのネットワーク作りを促していきます。		職員の質の向上	定期的な法人内研修や外部研修等へ参加しながら、職員の質の向上を図っています。		
主な行事等	参観日、行事イベント（ミニ運動会、ハロウィンパーティ、クリスマス会）、クッキング、戸外活動（お買い物ごっこ、公園遊び、消防署見学等）					